

令和4年度 ピアサポートセンタひといろの実 事業報告

■「グループホーム杜の灯り」に関する報告

定員 11 名 入所・退所の主な動向

- ・令和 4 年 4 月 25 日 50 代男性入居
 - ・令和 4 年 11 月 30 日 60 代男性退居（交通事故により、左骨臼骨折の為入院。Dr より GH へ戻ることは難しいとの判断の為退居となる）
 - ・令和 4 年 12 月 26 日 40 代男性入居
- 現在満室となっている。

月 1 回（毎月第 4 木曜日）定期的に自治会の開催を続けている。自治会では、ベランダで花をみんなで育てたいという提案があり、現在もどのようにお金の調達をするのか考えながら植える花についてお話しを続けている。発言が難しい利用者さんもおられる為、焦らずゆっくり利用者さんを中心に一緒に考えてみる時間を大切にしている。

ほとんどの利用者さんが生活保護を受けており、水光熱費、物価の高騰にお金周りの変化を感じている。その為、利用者さんから頂いている食費を上げる訳にはいかず、食材費、食事作りには工夫が必要である。畑でできた野菜を職員が持参し旬の食材を取り入れながら余すことなく使い切るようにしている。物価高騰の影響は大きく、今後もみんなで協力しながら生活を続けていく。

地域の方々との交流も少しずつ見られるようになった。例えば、お金の計算ができない利用者さんは、いつものコンビニの店員さんに「100 円でどの商品がかえるのか」教えてもらいながら買い物をしているようだ。職員の支援だけでなく、地域の方からご支援いただきながら生活している姿がうかがえるようになった。

増室に向け、対象の幅を広げる為のヒアリング、部屋探しを精力的に行った。しかし、9月中旬サービス管理責任者の退職により頓挫、増室には至らなかった。

（昨年度に引き続き）GH利用者の高齢化に伴い生活習慣病のリスクが高まってきている。血圧、体重、体温のチェック表を作成し、毎日記録を残している。受診の際にはチェック表を活用し、内科疾患の早期発見に役立てている。

■サロン活動・相談支援事業・ピアサポート支援事業（派遣）に関する報告

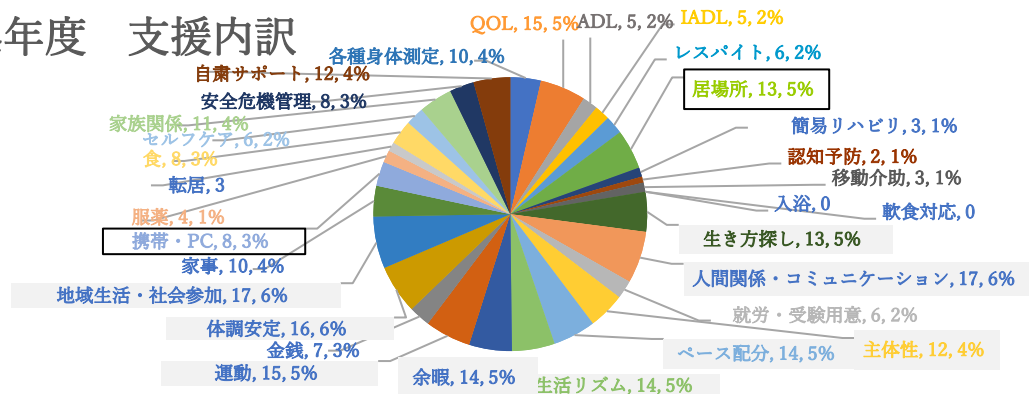
休止中

■「多機能・共生型事業体 くらしきピアぽーと」に関する報告

利用者数

生活訓練の契約利用者：12名。内、終結者6名。（B型1名、B型と生介併用1名、生介1名、地域社会で安定1名、予備校1名、利用中断1名。）生活介護等：12名。内、共生型2名。多機能合計：24名。（詳しくは、各事業項目参照）下記資料の特筆は、前年まで急速に増したIT関連のニーズから、QOLの向上や居場所としてのニーズが戻ってきていること。

R4年度 支援内訳



<自立訓練（生活訓練）>

各計画相談からの依頼とは別で、紆余曲折の末に、そういったマネジメント機関となかなか上手くいかなかった方達からセルフの依頼が数件あり、もう一度、と生き方に向き合う姿が、多くみられた。中には、接触がままならず訓練提供が難しい方もおられたが、基本相談の関わりは続いており、それぞれにとっては、欠かせない事柄や時間となっている。

<生活介護>

心からの「したい」や、QOL 向上の取り組みなど、個々にとって、かゆいところ（例えば、他機関が行えない一時的な移動フォローから、YouTube 撮影の題材探しまで多岐）の相談がみられた。また、特にⅢ型に近い雰囲気になんか安心できる場所となっている様子があった。一方で、契約者数が増えるにつれて、送迎と建物（スペースや、新年度～の入浴支援など）にみんな悩むことが増えている。

<共生型地域密着型通所介護>

制度に分けられず、慣れた人と環境を大切に生活される姿が確かにあった。家族が介入しすぎない方が本人は安定していても、家族としての関わらずにはいられないお気持ちとの折り合いや、本人以外の関係者がサービス利用時間を一律にしてみたり、レスパイト要素もある介護保険下の他サービスとの折り合いは強く求められた。そんな中で、民生委員さんを交えて、あれこれと検討したり、地域の方々の理解に救われていた。

<多機能・共生型>

上半期は、事業三つ巴で試行錯誤（と監査）。下半期は、もう少し各事業のバランスをみつつ、みんなが各役割からの工夫を凝らして、その中で独自事業も少しずつ用意してきた。全て当初より一貫しており、当事者活動からの経緯や、地域に求められる活動の再興という計画にそって取り組み続けており、いろいろあるけれども着実である。

※ 短期・中期的な課題：多機能の運営バランス、生活介護の建物と車、独自事業の持続。

事業の報告に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
作業所の運営に関する事業	「地域活動支援センターⅢ型」機能の再構築	休止中	倉敷市	—	—	0
相談支援に関する事業	相談支援事業所の運営	休止中	倉敷市	—	—	0
障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス事業	グループホーム（グループホーム杜の灯り）の運営に関する	令和4年4月～令和5年3月	倉敷市	延10名	利用者13名	19,132
	生活訓練事業所・生活介護事業所（多機能・共生型事業体くらしきピアぽーと）の運営	令和4年4月～令和5年3月	倉敷市	延8名	利用者22名	18,422
	共生型地域密着型通所介護事業所（多機能・共生型事業体くらしきピアぽーと）			延7名	利用者2名	2,046
ピアサポート支援事業	ピアサポーター派遣	休止中	岡山県内	—	—	0
その他この法人の目的の達成のために必要な事業	その他この法人の目的の達成のために必要な活動	令和4年4月～令和5年3月	倉敷市	—	—	0

※支出額：決算後、正規数字に修正

(2) その他の事業 なし